

# ブンシンブン

唐津市議会議員・井上裕文の  
活動や市の現状を  
伝える新聞

# #1

bun-shimbun

## 02-03 市政への思い ～一般質問を通じて～

## 04 21年度補正予算の主な事業など

その他 創刊にあたって

# 唐津

karatsu



# 自治

autonomy

# 政治

politics

### 創刊にあたって

今年1月投開票の市議選後の議員活動や唐津市の現状を伝えるため、新聞を制作しました。

まず新聞名の由来を説明します。私のニックネームの一つが「ブン」なので、「ブン」が手がけた「新聞」という意味です。加えて、投票時に私の名前を書いてくださった2280人の「ブンシン」(分身)として市政に身を投じたいという思いを込めました。また、庵野秀明監督が手がけた

映画「シン・エヴァンゲリオン劇場版」や「シン・ゴジラ」を意識し、「シン」というカタカナを盛り込みたいと考えていました。したがって、「シン・唐津」を目指して新しい風を吹かせたいという意図もあります。

2280人の信託は、私が双肩に担います。同時に市民約12万人をはじめ、先人たちや将来世代のことも念頭に置きながら議員活動に取り組む必要があると考えます。

今後の発行は可能であれば年間4回の季刊、もしくは半年に1回と考えています。6月に念願のホームページを開設し、ブログやインスタ

グラム、ツイッターといったSNSも徐々に本格化しています。興味があれば、そちらにも目を通していただければありがたいです。

コロナ禍の影響が各方面に及んでいるだけに市内でも辛い思いをしている人々がいるはず。唐津市でもワクチン接種が進んでおり、「夜明け」は近いと信じています。

相次ぐ自然災害や人類を脅かす感染症の世界的流行、米中間の対立激化など、令和は激動の時代になるかもしれません。これらを意識しながら唐津を前進させたいと考えます。(清風会 井上裕文)

### 6月定例会が閉会

市議会の6月定例会は同月22日、21年度の一般会計補正予算案など20議案をはじめ、「GIGAスクール構想」や「義務教育費国庫負担制度拡充」に関する意見書などを可決して閉会しました。

補正予算は総額21億円で、当初予算と合計すると776億円。「大金」の行方に、しっかりと目を光らせます。

このページでは、可決した予算案や開会中の市政の動きについて主だったものを報告します。カッコ内は予算案に計上した金額です。

### 地域活動を下支え

▽がんばる地域応援補助金(地域力促進枠)(4400万円)

従来の「がんばる地域応援補助金」を拡充し、小さな行政区(町内会)と、比較的大きな地域まちづくり会議などの事業が補助対象です。

行政区単位の場合はイベントなどのソフト事業で9割が補助され、上限は10万円。地域まちづくり会議などの事業の場合はソフト事業で同じく9割、環境整備といったハード事業で3分の1が補助されます。上限は両事業合計で50万円です。

### デジタル化に乗り遅れるな

▽DX推進事業費(1140万円)

AI(人工知能)の活用や業務委託、LINEのコンテンツ開発を通して、行政のデジタル化を推進する事業です。

業務委託では、行政手続きの問題点を整理し、現状分析を進めます。LINEのコンテンツは今年10月に開始予定。各イベントや災害、学校に関する情報を発信し、AIによる自動会話プログラムで24時間の対応を可能にするという内容です。役所の会議の負担を減らす議事録作成システムも導入します。

### 白紙状態から動き出すか

▽ごみ処理施設整備推進費(283万円)

市が昨年10月に豪雨時の災害リスクや負担増を理由に清掃センターの第2処分場を北波多に建設する計画を断念したことに絡み、今回新たな計画を進めるための準備をします。一般的に新施設を建設する場合、完成までに二十数年の期間を要する見通しです。

一方、現施設は供用開始から25年目になるだけに、老朽化対策を進めなければなりません。新施設と現施設の双方に課題を抱えています。

### 楽しみ方は競艇以外にも

▽モーターボート競争事業会計(9868万円)

ボートレース唐津(唐津市原)のスタンド棟1階が今年11月末にリニューアルオープンする予定です。壁や岩を登るスポーツ「ボルタリング」のスペースや、キッチンスタジオ、遊具、音楽スタジオ、飲食ができるフードコート、読書ができるカフェなどがお目見えします。

競艇以外の楽しみ方もできるので、ご家族で足を運んでみてはいかがでしょうか。

### 分散避難を進めよう

▽災害時等ホテル避難支援実証事業費(198万円)

市内に住んでいる人を対象にホテルや国民宿舎などの宿泊費用の3分の1(1泊2日当たり2千円で、2泊3日が上限)を補助する仕組み。対象施設が拡充する見通しなので、未だ流動的です。

コロナ禍の課題として浮上した避難所の「密回避」のほか、避難所運営の職員負担を軽減できるというメリットがあります。これを機会に分散避難を検討してみてください。

### 児童クラブ施設が久里小に

▽久里放課後児童クラブ施設整備費(1732万円)

近年、人口が増加傾向にある久里地区。市は放課後児童クラブの専用施設を久里小学校のグラウンド内に建設します。約2年後の23年4月に供用開始の予定です。

定員は120人程度で、延べ床面積は500平方メートル程度。建設に伴い、遊具の一部は同じグラウンド内に移動します。

### 玄海原発小委設置 課題整理へ、7人構成

市議会の玄海原発対策特別委員会は同月18日、玄海原発(玄海町)に関する課題などを議論する小委員会を設置。原発政策のチェックや特別委への提言を行います。

特別委は全28人で構成される一方、避難計画などの課題に機動的に対応する目的で小委は7人構成。特別委の田中秀和委員長(志政会)、伊藤泰彦副委員長(清風会)が小委も兼務します。今後、定期的に会合を開く予定です。

### 新副市長に脇山行人氏 行政手腕に期待

6月定例会では県庁OBの脇山行人氏(60)=唐津市出身=の副市長人事案が全会一致で同意されました。7月から脇山秀明副市長と「ダブル脇山」体制です。

脇山氏は県総務部長や県議会事務局長などを歴任しており、行政手腕に期待感が高まります。



新副市長の脇山行人氏(©佐賀新聞)

## ブンシンブン #1 討議資料



【発行元】井上裕文後援会 【編集】井上裕文(清風会 市民厚生委員会 都市計画審議会)

【プロフィール】1982(昭和57)年7月1日生まれ/本籍は旧肥前町/鬼塚小(少年野球団)-鬼塚中(野球部副主将、生徒会副会長)-唐津東高(野球部)-中大法(法社会学ゼミ、野球サークル副主将)-早大院/淵上塾出身/元記者

発行日:2021年7月



## 公共交通整備・再編を進めよう 人口減少社会視野に

### 【質問】

JR九州は今年3月13日のダイヤ改正に伴い、筑肥線のダイヤを見直しました。この見直しで、特定の時間帯で筑前前原での乗り換えが生じるほか、午後8時以降では上下線で減便があり、利便性の低下を懸念しています。JR九州が公表している線区別の利用状況によると、2019年度の輸送密度(1日1キロあたりの平均通過人数)は唐津―筑前前原間で5878人、筑前前原―姪浜間では4万6445人と8倍弱の開きがありますが、市民の通勤通学の足だけではなく、市外からの観光やビジネスといった各分野で一定の影響を及ぼすことは否めません。この影響をどうみますか。

### 【都市整備部長】

早朝・夜の時間帯の減便であるため、JRを利用されている通勤・通学者へは少なからず影響すると考えています。乗り換えで、お年寄りや障害を持っている方、ベビーカーを利用される方には、不便な乗り換えが必要となります。その他、観光、ビジネスといった分野でJRを利用される方への影響も考えられ、今後、鉄道利用者の減少が心配されます。

### 【質問】

### 主体的な人口減対策を

#### 【質問】

唐津市が2009年度に人口定住化を目的に策定した「唐津市定住自立圏形成方針」に基づく共生ビジョンの主要変更点などを説明してください。

#### 【総務部長】

直近のビジョン策定にあたってはパブリックコメントを実施したほか、地域の有識者、また学識経験

### 「神エクセル」の改善要求

#### 【質問】

エクセルに代表される表計算ソフトを用いたにもかかわらず、紙による印刷を想定した様式、いわゆる「神エクセル」は使いづらいつと、私は問題視しています。一般的に公共機関のホームページ上で提供されているエクセルデータはセルの結合が多用されたり、1つのセルに複数の

者を招き、延べ3回の懇談会での意見をまとめ、20年度から24年度までの5年間、ビジョンの具体的取組を進めていきます。

#### 【質問】

これまで国・政府が有効な手立てを講じているとは決して言えません。国の動向をにらみつつ、唐津市として主体的にどう取り組むかというのが問われています。

データが盛り込まれたりしている例が大半です。データとしての再利用がないがしろにされ、加工にも手間がかかるといった問題点があり、西暦への統一・併記や押印廃止の推進と併せて改善を求めます。

#### 【市長】

慣行にとらわれず、行政手続きの見直しなど行政改革を進めてまいります。

筑肥線だけでなく、唐津線に関する利用促進策も先手を打つ必要があると考えています。人口減少などをにらんだ地域の公共交通整備・再編という観点では、鉄道だけではなく、飛行機、バス、タクシー、車、バイクや開発が進む小型モビリティ、航路などを含めて総合的に検討する必要があります。計画に基づいて交通再編が進められていますが、課題を教えてください。

#### 【未来創生部長】

今年度までに市内全エリアの再編が一巡することになります。地域住民の意見の反映が足りないというこれまでの協議の反省点を踏まえ、今回の再編では、地区ごとに部会を設け、より地域の実情に根付いた意見を取り入れられるよう進めています。

#### 【質問】

今後、公共交通網再編の計画をどう進めますか。

#### 【未来創生部長】

新たな計画策定にあたっては、JRを所管する都市整備部門などとの連携を深めると共に、現在の公共交通の枠組みの中だけにとどまらず、地域と一緒に、地域の実情に応じた新たな交通形態を描いていく必要があると考えています。



## 市政への思い

### 3、6月定例会を終えて

3、6月の両定例議会の一般質問を02、03ページに見開きで抜粋しました。今年1月の市議選で人口減対策を中心に訴えたので、それを意識した質問を柱にしています。質問テーマの選定に関しても、ご意見や声を寄せていただければ嬉しく思います。

また、市政に関する情報もお待ちしています。調理員不足に関する情報は、ある支援者から寄せられました。当初、市教委に確認したところ、鈍い反応でした。しかし、その支援者を信じて追及すると、労災や異物混入、退職者の人数などが明らかになりました。調理員の待遇や子どもの食の安全につながれば、議員冥利に尽きます。

複数の関係者によると、区長らの負担軽減を求める私の一般質問時、ベテラン議員が野次を飛ばしました。この質問には、人口減社会を見据えた公共部門の再編は避けられないため、町内会が担う新たな分野を想定し、地域課題の解決を進めるための環境整備をしなければいけないという私の問題意識が根底にあります。野次は議会の華という考えもあるので、注目されていると捉えて言論で戦います。

私は、市政の前進と建設的な議論を重視しています。生意気だと思われるかもしれませんが、議員の役割に当選期数はあまり関係ありません。それだけに議員としての活動の場を与えていただいた皆様にあらためて感謝します。次号ではもっとよい報告ができるように努めます。

## 市職員数は多い!? 全国各地の自治体と徹底比較



注)総務省資料より井上作成。単位は人で各自治体の人口1万人当たりの職員数

### 【質問】

人口減少を見据え、働き方改革と業務の見直しを大前提に一定の減員をすべきだと考えます。職員数は平成の合併当初から2割強減りましたが、市が職員数の目標値を定めた現行計画では2023年4月まで、ほぼ現状維持の1343人に設定しています。特別会計などを除いた一般行政部門では、統計を用いた二つの指標で「目安」の職員数より2割程度多く、130人以上の超過です。唐津市と似た全国の地方公共団体のグループ内でも、人口1万人当たりの職員数は22団体中2番目に多いです。この目標値は正しいのでしょうか。

### 【総務部長】

### 調理員至急確保を 東部学校給食センター

#### 【質問】

全体の職員数が総論だとすれば、小さな部門やそれぞれの職場の適正化は各論です。一般的に日本の政治や日本型企業は何かしらの改革を行う際、「総論賛成各論反対」で実行段階で骨抜きにされ、中途半端になることが多いです。私は理解不足や議論不足が一因だと考えます。総論の全体の職員数で問題にした定員管理計画に基づく技能労務職の中止などが現時点でもどのような影響があるのかを示すことで、次の計画策定までに理解不足や議論不足を解消しようという狙いです。市教育委員会が2019年度に策定した学校給食センター整備基本計画によると、給食センターや民間事業者などで市内

小中学校に対し1日当たり計1万2000食を提供しており、児童・生徒の食を支える調理員は重要です。各施設の欠員状況などを示して下さい。

#### 【教育部長】

東部学校給食センターが定員35人に対し9人の欠員です。労働災害は2020年度に4件発生し、異物混入が16件ありました。年度途中で会計年度任用職員が11人退職しました。

#### 【質問】

年度途中で11人も退職するのは異常です。速やかに定員に近い水準に近づけたり、確保したりする必要があります。

#### 【教育部長】

引き続き募集し、人員確保に一層努めます。

#### 【質問】

言葉だけではなく、実行することが求められます。確保を強く求めます。

三つの指標全てで市職員は多いという結果になっています。計画では統計を用いた指標は参考にしていませんが、全国の類似したグループ内の比較は盛り込みました。多くの市民センターに加え、離島や過疎地域を抱える地理的要因など特殊事情があり、(現状の目標値は)市民サービスの維持・向上を図るため妥当です。

### 【質問】

総務省は三つの指標に関し「『あるべき水準』を示すものではない」と説明する一方、各自治体に気づきのチャンスとして活用を求めています。それぞれの指標に「特殊事情」は一定程度織り込まれており、「特殊」を強調するべきではありません。高齢化のピークとなる40年ごろの自治体のあり方を検討した総務省の研究会は今の半分の職員数で行政を支える必要があるという見解を示しました。市財政計画では「職員数の適正化」に言及しており、職員数に関する計画と矛盾しています。計画を見直さないのでしょうか。

### 【市長】

毎年のように大規模な災害が発生し、コロナ対策など例年にはない業務があり、職員の時間外勤務は増加傾向あります。また24年に佐賀県で開催される「国スポ・全障スポ」に向けて、今後多くの職員が必要です。このまま計画を保持したいと考えています。新たな計画では人口減少や行財政改革、デジタル技術の導入といった要因を考慮し、適正な目標を定めたいです。

### 区長の負担軽減を 新たな役割期待

#### 【質問】

自治会・町内会役員の負担軽減をテーマにした理由は、少子高齢化や核家族化を背景に全国各地で自治会・町内会が弱体化し、唐津市が重視する「地域力」が落ちているからです。事態を重く見た全国市議会議長会は今年2月に「自治会・町内会等の縮小、解散に関する要望・提言」を公表し、政府や国会に対し財政支援や調査を求めました。それに先立つ議長会の調査では、転入住民の未加入や役員のなり手不足、役員の高齢化・固定化、組織維持の難しさといった実態が浮かび上がりました。市の現状を説明してください。

#### 【総務部長】

町内会の加入率は、町内会と行政区の区域が同

一の行政連絡員に確認したところ、ほぼ100%に近い水準ですが、新興住宅地の多い地区で、特にアパートの住民世帯などの加入率について、若干の低下傾向がみられました。

#### 【質問】

高い加入率は、評価すべきことですが、現場の町内会の努力で踏みとどまっているというのが私の見解です。行政側として(防災面などで)新たな役割も期待しています。町内会役員に依頼している行政の補助業務は実態に即した見直しが必要です。電子化・IT化で置き換えられるものもありますし、合理化も検討すべきです。市報などの配布物を外部委託しているケースもあります。

#### 【総務部長】

町内会の存続を図るうえで重要なことです。行政としてできることを研究していきたい考えます。